

日経電子版のビジュアルデータが日本タイポグラフィ年鑑 2023 部門ベストワーク賞を受賞

日本経済新聞社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：長谷部剛）の電子版コンテンツ「都市と気候危機」シリーズが24日、文字を使ったデザインの優秀作を掲載する「日本タイポグラフィ年鑑 2023」のオンスクリーン部門ベストワーク賞を受賞することが決まりました。



受賞が決まったのは「都市と気候危機 海面上昇、空港に迫る」（3月16日公開）、「都市と気候危機 広がる『ゼロメートル』の街」（5月20日公開）、「都市と気候危機 ヒートアイランド、高まる熱中症リスク」（8月10日公開）の3作品で構成する「都市と気候危機」シリーズで、日経電子版の主力ビジュアルコンテンツである「日経ビジュアルデータ」として公開しました。地球温暖化に伴う気候危機が日本や世界の都市部に迫る現実を多角的なデータで分析し、100年先の街を守る戦略を考察する内容です。

日経ビジュアルデータはこれまで「オリンピックの歴史 半世紀を振り返る」（2020年オンスクリーン部門）と「米中が火花 特許を巡る競争、図解で解説」（21年インフォグラフィックス部

門) が日本タイポグラフィ年鑑ベストワーク賞を受賞しています。

年鑑を毎年発行している日本タイポグラフィ協会は、デザイナーや研究者、教育者など 200 人を超える国内外の個人会員と法人会員で構成します。一般公募で受け付けた賞は 11 部門。オンライン部門は動画や Web サイトなどスクリーン（画面）上で展開する作品が対象となりました。年鑑は 23 年 4 月に発行される予定です。

■受賞対象ページ

- ・都市と気候危機 海面上昇、空港に迫る

<https://vdata.nikkei.com/newsgraphics/cities-and-climate-crisis/sea-level-rise-and-airports/>

- ・都市と気候危機 広がる「ゼロメートル」の街

<https://vdata.nikkei.com/newsgraphics/cities-and-climate-crisis/sea-level-rise-and-coastal-cities/>

- ・都市と気候危機 ヒートアイランド、高まる熱中症リスク

<https://vdata.nikkei.com/newsgraphics/cities-and-climate-crisis/overheating-cities/>

■受賞紹介ページ

<https://typography.or.jp/annual/ja/%e6%97%a5%e6%9c%ac%e3%82%bf%e3%82%a4%e3%83%9d%e3%82%b0%e3%83%a9%e3%83%95%e3%82%a3%e5%b9%b4%e9%91%912022%e5%8f%97%e8%b3%9e%e8%80%85%e7%99%ba%e8%a1%a8/>

■日経ビジュアルデータとは

日経ビジュアルデータは、様々なグラフや写真、地図を主体として、ニュースの真相や世の中のトレンドに迫るコンテンツです。日経の編集チームが収集したデータを分かりやすく表現し、読者自身が知りたい情報を探せるサービスとして提供しています。取材力と編集力、デジタル技術を組み合わせ、ニュースをよりわかりやすく伝えます。ビジュアルデータは、コンテンツ制作から情報発信の手法まで、デジタル時代ならではの新たな報道の形を追求しています。

[〈https://www.nikkei.com/special/vdata〉](https://www.nikkei.com/special/vdata)

日本経済新聞社について

日本経済新聞社は 1876 年以來、140 年にわたってビジネスパーソンに価値ある情報を伝えてきました。約 1500 人の記者が日々、ニュースを取材・執筆しています。主力媒体である「日本経済新聞」の販売部数は 173 万部、2010 年 3 月に創刊した「日本経済新聞 電子版」をはじめとするデジタル有料購読数は 90 万で、有料・無料登録を合わせた会員数は 500 万を上回っています。

本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 広報室 [TEL:\(03\)3270-0251](tel:0332700251) (代表)